

<様式2> 管理運営状況評価書

【対象年度:平成26年度】

(⑤その他の施設)

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		掛川市健康ふれあい館		担当課名	商工観光課	
区分		内容・説明				
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市健康ふれあい館条例				
	(2)施設設置目的	地域産業の振興並びに市民の健康増進及び福祉の向上を図るため				
	(3)施設が有する設備、機能の概要	温泉館/延床面積2.353㎡ 鉄筋コンクリート一部鉄骨造 大浴場・露天風呂・ハーブ湯・サウナ・水風呂・温水プール・子供プール・家族室 物産館/延床面積 428㎡ 鉄筋コンクリート造 物産販売				
	(4)施設建設年度	平成10年度				
	(5)耐震性能の有無	あり				
	(6)将来予想される改修経費 (想定年度と費用見込み)	高圧受電設備取替工事(21,600,000円)		和風浴槽内畳式込(2,278,800円)		
		高圧受電設備上屋修理(1,566,000円)				
		洋風浴室換気扇復旧工事(993,600円)				
		機械室出入口扉改修(788,832円)				
	(7)指定管理者名	公益財団法人 掛川市生涯学習振興公社				
	(8)指定期間	平成 23年 4月 1日 から 平成 28年 3月 31日 まで				
	(9)施設の管理運営形態	③指定管理料+利用料金併用制度				
	(10)自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。		
(11)その他事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。			
(12)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務)		<input type="checkbox"/> 提出なし			
(13)利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成26年度)			

区分		H24実績	H25実績	H26実績	H27当初	備考	
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	228,280	199,615	230,000	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。	
		(実績値)	228,280	199,615	210,429		
	内訳 (施設・設備ごと)	掛川市健康ふれあい館		228,280	199,615	210,429	
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
	(施設・設備ごと)	温泉館	A平日昼間			76.2%	10時～17時入館者数÷一日の入館者数×100
B平日夜間					23.8%	17時～21時入館者数÷一日の入館者数×100	
C土日祝昼間					77.9%	10時～17時入館者数÷一日の入館者数×100	
D土日祝夜間					22.1%	17時～21時入館者数÷一日の入館者数×100	
区分		H24実績	H25実績	H26実績	H27当初	備考	
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名					※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入	
	(2)利用者一人当たりの運営経費		405	467	400		
	(3)運営日数		314	300	311		
	(4)運営人員	①正規職員	3.0	4.0	3.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。	
		②臨時職員	17.0	18.0	18.0		

Ⅱ 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27当初予算額	備考
(1)運営コスト(A)	①人件費	50,305,093	57,540,814	52,172,184	54,329,000	
	②印刷費	0	38,850	0	60,000	
	③通信費	542,170	672,088	659,162	674,000	
	④事務用品、旅費、図書費など	7,800		39,800	92,000	
	⑤借上料	9,092,630	8,777,556	9,418,634	9,089,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	25,052,702	20,869,355	24,269,264	20,656,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	7,521,310	5,266,825	5,481,567	4,817,000	
	計	92,521,705	93,165,488	92,040,611	89,717,000	
	対前年度増減率		0.7	△ 1.2	△ 2.5	

区分		H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	21,838,396	20,426,450	19,930,894	18,834,000	
	清掃業務	3,610,950	3,610,950	3,024,000	3,030,000	
	防犯警備業務	448,560	448,560	461,376	462,000	
	消防放送設備点検	369,600	369,600	380,160	381,000	
	合併処理槽維持管理	2,695,780	2,695,780	2,772,802	2,773,000	
	ポンプ、受水槽点検	934,500	934,500	961,200	962,000	
	源泉ポンプ保守点検	176,400	176,400	181,440	182,000	
	その他業務委託	13,602,606	12,190,660	12,149,916	11,044,000	緑地管理、シートピア号ほか
	②修繕費	4,108,795	5,290,000	5,465,304	5,000,000	
	③光熱水費	46,025,556	47,808,245	48,546,877	46,192,000	電気、水道、重油等
	④燃料費	381,332	151,320	171,340	300,000	公用車ガソリン代
	⑤清掃費					委託料に含む
	⑥保守点検費					委託料に含む
⑦その他(施設消耗品)	4,712,700	5,088,750	5,340,939	6,255,000		
計	77,066,779	78,764,765	79,455,354	76,581,000		
対前年度増減率		2.2	0.9	△ 3.6		
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A) + (B)	169,588,484	171,930,253	171,495,965	166,298,000		
(4)合計のうち運営コストの割合	54.6	54.2	53.7	53.9		
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する	101,230,800	91,378,121	97,501,996			
(6)運営コストのうち利用料収入の割合	109.4	98.1	105.9			

Ⅲ 収支差額の状況 注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H24決算額	H25決算額	H26決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a)－b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H24決算額	H25決算額	H26決算額	備考
a) 施設利用料金収入	101,230,800	91,378,121	97,501,996	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a－トータルコスト)	△ 68,357,684	△ 80,552,132	△ 73,993,969	
c) bに対する市の支出額(指定管理料)	57,806,000	60,615,000	63,400,000	

(3)自主事業及び指定事業・その他事業の状況

(単位:円)

区分	H24決算額	H25決算額	H26決算額	備考
a) 自主事業の収入	960,000	475,600	475,200	健康づくり事業
b) 自主事業の支出	858,177	481,434	472,140	健康づくり事業
収支差額 a)－b)	101,823	△ 5,834	3,060	
c) その他事業の収入	103,711,016	90,898,709	95,989,732	飲食・物販事業売上収益
d) その他事業の支出	99,188,026	90,191,594	96,216,810	飲食・物販事業支出
収支差額 c)－d)	4,522,990	707,115	△ 227,078	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	設置目的を達成できている	2	市民に多く利用され、健康増進に寄与している。 レストランで食事にガラス片混入でお客様がケガをされることがあった。 二度と信頼を損なうことが無い様、見直されたマニュアルに忠実に安全管理に努めること。
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、未達成 0点>

評価項目	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
A 施設全体の満足度	0	アンケート調査で満足が目標の90%をわずかに下回っている。お客様の意見をもう一度見直し、すぐに改善できるところから改善して欲しい。
B サービス内容の満足度	0	お客様からよい意見も多いが、アンケートでは90%に達していない。
C 従業員対応の満足度	0	職員の接客態度について苦情が何通か寄せられた。もう一度接客態度などについて指導を徹底するようにしてほしい。
D 施設安全対策の満足度	0	27年度に自家用発電機を更新予定。塩害、風害、老朽化で施設全体的に痛んでいる箇所が多い。
E 美観・清潔感の満足度	0	施設の老朽化は仕方が無いことだが、お客様の目に付きやすいところはしっかり整備、掃除をするようにしてほしい。
F 施設の利用者数	0	目標数を2万人弱下回っている。従業員、スタッフ全員で今までのものと違ったサービスを考えてほしい。

※評価項目A～Fについては、協定書の業務要求水準の内容で評価してください。

(3) 収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	黒字である。	0	現在の利用料金では採算が取れる見込みが薄い。利幅の多いと言われる飲食部門でも思ったほどの利益を上げられていない。 条例で料金の上限を上げ、今後施設を管理するものに料金の設定を決めさせるのも一つの手であるが、利用者が減ってしまうのではないかと懸念もある。
2	収支均衡している。／前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	赤字である。／前年度と同等の収支差額である。		
0	大幅な赤字である。／前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4)安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	施設の老朽化が激しく、各所に故障、腐食、劣化がある。 平成27年度には自家発電機更新を行う予定。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5)本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	3	同様の施設は周辺市町にもあり、民間が運営しているところがあるため、独立採算制や民間への施設の貸付等が可能だと思われる。 ただし、土地を国安区財産管理委員会に借りており、約一千万円の借地料がネックだと思われる。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がないため、行政がやるべきである。 (直営化、収支差額補てん型指定管理者制度など)		

(6)総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	1	経営者及び従業員一丸となって、人命に関わるゆるぎない安全管理意識と危機管理体制を維持し、確実に信頼される管理・経営に努められたい。
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計	8	/ 33
----	---	------

V その他自由意見

老朽化した箇所の修理や新しいサービス、新しい設備への投資が今後必要だと考える。